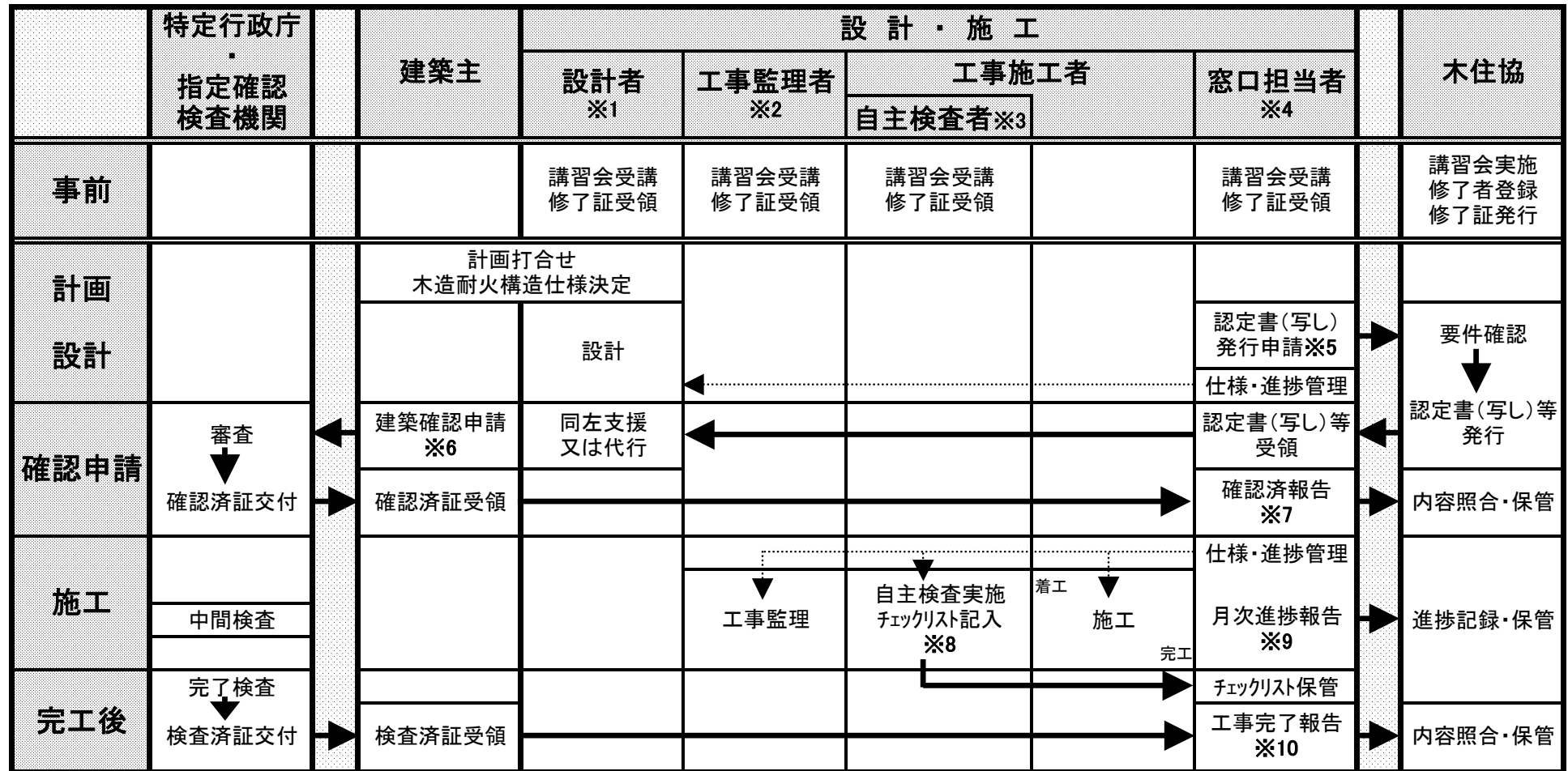


木造耐火建築物の認定書(写し)等の運用フロー



※1～4は原則木住協会員。木住協が認めた場合は非会員も可。※4は、※1～3との兼務も可、設計・施工仕様や進捗の総括管理も担当。 ※5は木住協指定書式による(HPよりダウンロード可)。 ※6に木住協発行使用大臣 認定表及び必要に応じて標準詳細図を添付する。 ※7・8・9は木住協指定書式による(認定書(写し)に同封)。 ※10は木住協指定書式(※7と同じ)による。 ※7・9の書式はHPよりダウンロードも可。 ※6の建築確認申請に※5発行申請にある※1・※2の氏名及び※3の会社名があることを確認。変更の場合は※7で報告(但し変更後も※1～4の要件を満たすこと)。 認定書(写し)は、建築主との契約図書の一部として使用する。